

令和7年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

テー マ	ふるさと冷田の昔と今を見つめ、未来を考える	分野 <small>(その他)は分野を右欄に記入</small>	b	地域連携
	サブテーマ ～冷田の人、もの、ことを生かした山里の学校づくり～			
学校づくりの視点 <small>(ねらい)</small>	<p>○地域の「人・もの・こと」を生かし繰り返しかかわることにより、学習に意欲的に取り組む子どもを育てるとともに地域への思いや願いを高め、地域のよさを知り、地域を愛する子どもを育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人」を生かす－地域の人材から学ぶ ・「もの」を生かす－豊かな自然、地域の名所等から学ぶ ・「こと」を生かす－地域の特徴・状況から学ぶ <p>○学校の自然環境や学習環境の整備を行うことで、子どもたちの学校生活の充実を図る。</p>			
活動内容・計画	<p>(1)全校の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷田の豊かな自然にふれ学区を保護者と探検する活動(11月) ・学級園を使った野菜づくり活動(4月～11月) <p>(2)各学年の活動(冷田の人・もの・ことを活用し、体験的・追究的な学習活動を展開する)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども園との交流(1年) ・冷田の地域探検(2年) ・冷田の自然環境に触れる活動(3・4年) ・米づくりと地域行事での交流(5年) ・地域を学ぶ、地域行事への協力、幸生会(老人クラブ)とのグランドゴルフ交流(6年) <p>(3)学習発表会の実施(2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の取り組みをまとめ、成果を発表する会の実施（保護者・地域の人々の参観） 			
補助員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・校内整備員(週2日を2人) 			
実績・期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の「人・もの・こと」を生かした体験的・追究的な授業づくりをすることで、子どもが意欲的に学ぶことができる。 ・地域の人・もの・ことのかかわりにより、子どもが地域のすばらしさを実感できる。 ・子どもが地域と自分とのつながりを考えるようになり、地域への愛着をもてる。 ・子どもと保護者が共同作業をすることで、子どもと保護者がふれ合う場となる。 ・ホームページや学校便りを通じて、保護者や地域に特色ある学校づくり推進事業を積極的に紹介することで、保護者や地域の方の理解や協力を得られる。 			
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの活動の表情や態度を観察から評価する。 ・職員による学校自己評価を行う。 ・保護者アンケートにより、事業への理解や協力の様子を評価する。 			